



①自分からあいさつしていますか？ ②人の話を聞けますか？ ③あなたは夢をもっていますか？

学芸会でキャリア

キャリア教育で育成したい「基礎的・汎用的能力」がいっぱいです！

学芸会まで今日を入れてあと2日です。各学級では、子どもたちに目標をもたせ練習し、最終的な仕上げをしているところではないかと思えます。以前、行事は「課題対応能力」の育成に適していると説明しましたが、実は学芸会はキャリア教育で身に付けさせたい4つの「基礎的・汎用能力」の育成にすべてに適しています。学芸会で育成したいものを挙げてみました。以下のことに成長が見られるとキャリア教育的にも有意義な学芸会になります。学芸会を通して子どもたちが大きく成長するといいですね。

①《人間関係形成・社会形成能力》

- ・友達と仲良くする。 ・譲り合ったり、助け合ったりする。

②《自己理解・自己管理能力》

- ・時間や決まりを守る。 ・今、自分は何をすべきかが分かる。

③《課題対応能力》

- ・学習に主体的に取り組む。 ・分からない時は、自ら進んで聞く。

④《キャリアプランニング能力》

- ・仕事の役割が分かる。 ・自分の仕事がみんなのためにもなることに気付く。
- ・自分たちのために働く人の存在に気付く。 ・自分たちのために働く人に感謝できる。



6年生の実践

パークゴルフ体験学習

～人間関係形成・社会形成能力の育成～

一か月前の実践になりますが、十勝・幕別町が発祥の地であるパークゴルフ体験を行いました。指導していただいたのは「どんぐり見守り隊」をはじめとする「地域のボランティア」の方々です。**目的はパークゴルフ体験を通して、地域の方々とふれあうことと、ゴルフマナーと目上の人へのマナーを考えながら、グループで協力して活動することです。**



子どもたちは4人ずつの9グループで、グループごとに1人のボランティアの方についていただいてコースを回りました。一打ごと丁寧に教えていただきながら、全コースを回りました。ボランティアの方々には2学級あわせて9時から12時の3時間を指導していただきました。子どもたちにとって、地域のボランティアの方々に教えていただいた時間は、とても楽しく、ためになる時間となりました。